



2018.02 / Vol. 35 / Soccer Journal デュッセルドルフ生活を楽しくするマガジン

# フォルトウナ通信

FORTUNA AKTUELL - Japanese Version

**新加入!**

**ロングインタビュー**

**SPIELERINTERVIEW**

**原口元気**

**GENKI HARAGUCHI**

**スペインキャンプ2018**

**TRAININGSLAGER 2018 IN SPANIEN**





premiumPARTNER

# 全ての走りに、驚きを。



TOYO TIRES のモノづくりは  
いつでも「驚き」を追い求めています。  
驚いて笑い、驚いて泣き、驚いて喜ぶ。  
人の心を動かす「驚き」がなければ、  
ドライバーの想いに応えるタイヤは作れないと  
考えているからです。  
全ての走りに、驚きを。  
ユニークな発想力と革新の技術力で、  
世に出してはじめて、欲しかったことがわかるタ  
イヤを。  
誰も想像しなかった、常識を覆す性能のタイヤ  
を。私たち TOYO TIRES は自問し続けます。

**SNOWPROX**  
**S954 SUV**

[www.toyo.de](http://www.toyo.de)



@ToyoTireDeutschland

**TOYO TIRES**  
driven to perform



# フォルトゥナを応援する日本人の皆様へ

## Liebe japanische Freunde von Fortuna Düsseldorf

アレクサンダー・シュタインフォルト 事業開発戦略ディレクター  
Dr. Alexander Steinforth, Direktor Strategie & Geschäftsentwicklung

私はまず、このようにして皆様にご挨拶できることを大変に光栄に思います。我々は日頃より、この街に暮らす多くの日本人の方々との関係性をより良くしていきたいと考えています。だからこそ現在、プレミアムパートナーのTOYO TIRES社、HITACHIグループ、NISSAN社を始めとする数多くの日系企業からご支援をいただけていることを大変嬉しく思っております。

また今シーズンのトップチームには、すでに3シーズン目を迎える金城ジャスティン俊樹に加え、昨年の夏より宇佐美貴史が新たに加入し、前半戦で重要な得点を決める活躍をしてくれています。さらにこの冬には原口元気も獲得しましたが、彼もデビュー戦からそのクオリティの高さを証明し

てくれました。ドイツのプロサッカークラブとして、どこよりも多くの日本人選手が所属していることは、我々にとっても大きな誇りです。またピッチの上だけでなく、昨年秋に開催した宇佐美のサイン会では、数え切れないほど多くの日本人ファンの皆様にご来場くださったことにも、心より感謝しております。

日本との関係はそれだけではなく、昨年秋には当クラブのアカデミー所属チームが日本で開催されたU17トーナメント大会へご招待していただきました。その際には会長であるロベルト・シェファーも帯同し、TOYO TIRES本社とHITACHI本社を表敬訪問させていただきました。その際に現地で日本人の皆様を受けた様々な素晴らしい“お



もてなし”に対して、改めてこの場を借りて御礼申し上げます。

最後になりますが、我々は今シーズンの目標を達成するために、残りの試合も全力で戦ってまいります。これから先、我々のアリーナで一人でも多くの日本人サポーターの姿をお見かけできることを、心より楽しみにしております。



### Impressum



Herausgeber 発行元:  
Fortuna Düsseldorf 1895 e.V.  
Pflinger Broich 87  
40235 Düsseldorf

Leitung 情報管理:  
Kai Niemann  
(medien@f95.de)

Chefredaktion 編集長:  
Gengo Seta  
(japandesk@f95.de)

Fotos 写真:  
Christof Wolff, Imago

Layout レイアウト:  
Christian Lewandowski

Druck 印刷:  
Clasen GmbH

# 原口元気がフォルトゥナに新加入！

## Fortuna verstärkt sich mit Genki Haraguchi!



フォルトゥナはブンデスリーガ1部に所属するヘルタBSCベルリンより、原口元気(26歳)をレンタルで獲得した。ベルリンでの契約を延長した原口は、2018年06月30日までフォルトゥナでプレーすることになる。なお、原口の背番号は25番に決定した。

2014年に浦和レッドダイヤモンズからヘルタに加入した原口は、これまでにブンデスリーガ、ドイツ杯、ヨーロッパリーグで合計106試合に出場し、6得点10アシストを記録してきた。特に昨シーズンは主力としてブンデスリーガで31試合に出場し、ヘルタのヨーロッパリーグ出場権獲得に大きく貢献した。また、日本代表でも主力に定着し、ロシアW杯アジア予選

でも目覚ましい活躍を続けてきた。

今回のフォルトゥナへのレンタル移籍について原口は、「まずはデュッセルドルフでプレーする期間は半年となりますが、ここでプレーすることをとても嬉しく思います。フォルトゥナの目標達成のために共に戦えることは光栄ですし、少しでも早くチームに馴染み、ピッチ上で力になればと思いま

す」とコメントしている。

また、フリードヘルム・フンケル監督は、「彼のスピードと素晴らしいドリブルは、我々のオフENSE力を高めてくれるはずだ。26歳という年齢ながら、日本とドイツで合計300試合以上に出場している経験値は計り知れないほど大きく、後半戦を戦う我々の助けになってくれるに違いない」と大きな期待を寄せている。





# 後半戦は白星スタート!

## Erfolgreicher Auftakt der Rückserie

フォルトゥナは2018年最初の試合で、ホームにてエルツゲビルゲ・アウエと対戦し、2-1の勝利を収めることに成功した。そしてこの一戦では、後半に新加入の原口元気がデビューを飾っただけでなく、宇佐美貴史とともに日本が誇るアタッカーコンビがフォルトゥナの攻撃を牽引し、後半戦の白星スタートに大きく貢献した。

今シーズンの前半戦を首位で折り返したフォルトゥナは、後半戦でも好スタートを切りたところだったが、この試合では立ち上がりからアウエに続けざまに決定機を作られてしまう。しかしフォルトゥナもGKラファエル・ヴォルフを中心にしっかりとしたディフェンスを見せ、失点は許さない。

すると30分、フォルトゥナがカウンター攻撃から一瞬の隙を突いて均衡を破ることに。フローリアン・ノイハウスが中央からボールを持って仕掛けると、最後はベニト・ラマンが相手ゴールキーパーの頭上を抜く技ありのループシュートを決めて、先制点を奪うことに成功する。その後もロウヴェン・ヘニングスを中心に追加点を目指したフォルトゥナだったが、前半は1点のリードで折り返すこととなった。

後半に入っても攻勢を強めるフォルトゥナは、開始早々にマルセル・ゾボトゥカが単独ドリブルから強烈なミドルシュートを放つも、これは追加点には至らない。すると61分、先制ゴールを決めたラマンに代わって、2日前に新加入が発

表となったばかりの原口がフォルトゥナデビューの瞬間を迎える。しかし試合はその直後に相手に同点ゴールを許してしまう展開となる。

それでも再び勝ち越しゴールを目指して反撃に出たフォルトゥナは、ノイハウスが相手ペナルティエリア内で倒されてPKを獲得。これをヘニングスが豪快に蹴り込み、勝ち越しゴールを奪うことに(70分)。さらにその6分後には宇

佐美もピッチに登場すると、左に原口が、そして右に宇佐美がポジションを取り、次々にフォルトゥナのチャンスを演出し始める。ロスタイムには、ヘニングスのスルーパスに抜け出した宇佐美が決定的なシュートを放つも、これは相手ゴールキーパーのファインセーブに阻まれてしまう。それでも試合は2-1でフォルトゥナに軍配が上がり、後半戦最初の試合で勝ち点3点を獲得することに成功した。





# 原口が2試合で 1得点2アシストの活躍！

## Haraguchi mit einem Tor und zwei Vorlagen an zwei Siegen beteiligt

フォルトウナでのデビュー戦から3日後、1.FCカイザースラウテルン戦でスターティングメンバーに名を連ねた原口は、この試合で1得点1アシストの活躍を見せた。さらに続くSVザントハウゼン戦でも先発すると、開始早々にコーナーキックからアンドレ・ホフマンのゴールを演出し、2試合連続のアシストを記録したが、後半に相手選手との競り合いで頭部を強打し、負傷交代を強いられることとなった。

アウエとのホーム戦の3日後、アウエにて1.FCカイザースラウテルンと対戦することとなったフンケル監督は、出場停止となったヘニングスの代わりに原口を前線で起用し、ラマンとツートップを組ませる決断を下す。するとその快速コンビは、前半からエンジン全開でフォルトウナの攻撃を牽引する。一方の残留争いに巻き込まれているカイザースラウテルンも、積極的な攻撃を見せ、試合は一進一退の展開となる。原口自身も立ち上がり42分にはシュートチャンスをつかむも、どちらもゴールネットを揺らすには至らないまま、ハーフタイムを迎えることとなった。

前半をスコアレスで折り返した両チームだったが、後半の立ち上がりにはラマンが自陣のペナルティエ



リア内でファールを犯し、これによって与えられたPKで相手に先制ゴールを奪われてしまう(47分)。1点のビハインドを負ったフォルトウナだったが、ここから次々に相

手ゴールに迫る。そして60分を過ぎたところで、原口が相手ペナルティエリア内で自らドリブルで仕掛けると、飛び出した相手ゴールキーパーに倒され、PKを獲得することに。またこれにより相手選手は退場処分となり、数的優位な状況を作り出す展開となる。ここで自らキッカーを務めた原口は、重圧のかかる中で落ち着いて左隅へ蹴り込み、フォルトウナでの初ゴールを記録するとともに、試合を振り出しに戻すことに成功する(63分)。

これで勢いに乗ったフォルトウナは、78分にラマンが汚名返上の勝ち越しゴールを決めると、ロスタイムには途中出場した宇佐美からの絶妙なパスを受けた原口がドリブルで仕掛け、最後はルーカス・シュミッツのダメ押し弾を演出。これによりフォルトウナが、3-1の大逆転勝利を収めることとなった。





カーニバル仕様の特別ユニフォームで挑んだSVザントハウゼン戦で、前節に続いてスタメン出場となった原口は、開始早々の2分、コーナーキックからアンドレ・ホフマンの先制ゴールをお膳立てし、2試合連続のアシストを記録する。その後は交互にシュートチャンスが訪れるも、どちらのチームも決めきれないまま、前半はフォルトウナの1点リードで終了する。

すると後半開始早々にアクシデ

ントが起こる。ロングボールに対して相手選手と競り合った原口だったが、不運にも頭部同士が激しく激突し、その結果、両選手ともに負傷退場を余儀なくされることに。なお原口は、後日の精密検査により強度の脳震盪という診断となったが、相手選手は頭蓋骨骨折の重傷を負ってしまった。

試合は負傷の原口に代わり宇佐美が投入されることに。しかし後半はザントハウゼンが終始

試合を優位に進める展開となる。そして74分には、カーン・アイハンのハンドの反則から相手にPKを与えてしまうなど、絶体絶命の危機が何度も訪れたが、このPKも含めた相手のチャンスに対し、GKヴォルフが神懸かりのセーブを連発し、全てをシャットアウト。そして最後まで虎の子の1点を守り抜き、再び勝ち点3点を獲得することに成功した。

## ノイハウスが先制も、勝ち点は獲得できず。

### Neuhaus' Tor reicht nicht zu Punkten

11月の監督交代後、勝ち星から見放されていたウニオン・ベルリンとの対戦となったが、本来はリーグ屈指の攻撃陣を誇るチーム。立ち上がりから積極的にフォルトウナ陣内に攻め込んでくると、次々にシュートチャンスを作り出していく。これに対し堅守を貫いていたフォルトウナは41分、鋭いカウンター攻撃を仕掛けると、最後はニコ・ギーゼルマンのパスを受けたノイハウスが右足を振り抜き、相手ゴールネットを揺らすことに成功する。

前半を1点リードして折り返したフォルトウナだったが、後半が始まるとウニオンの猛攻を受け

ることに。その中で少ないながらチャンスを作り出すも、ギーゼルマンのコーナーキックにホフマンが頭で合わせたヘディングシュートは、わずかに相手ゴールバーの上を越えていく。すると67分、ここまでディフェンスの中心を担っていたアダム・ボツェックが、ペナルティエリア内でハンドの判定を受け、相手にPKのチャンス献上。これを決められると、その3分後にも失点し、あっという間に逆転を許してしまう(70分)。

1点を追うこととなったフンケル監督は、次々にオフェンシブの選手たちをピッチに送り込むも、なかなか決定的なシーンを作り



出すことができない。するとロスタイムには、リスクを持って攻撃に出ていた隙を突かれると、カウンターを仕掛けたウニオンにダメ押しゴールを許し、万事休す。その直後にタイムアップを迎え、これにより2018年最初の黒星を喫することとなってしまった。





**フォルトゥナ日本**  
**AUTOGRAMMSTUNDE**





**日付 / Datum**

2月28日 (水)

Mittwoch, 28. Februar 2018

**時間 / Uhrzeit**

17:30-19:00

\*ユニフォーム販売は16:30より

Trikot-Verkauf ab 16:30 Uhr

**場所 / Ort**

me and all hotel düsseldorf

Immermannstraße 23

40210 Düsseldorf

**参加選手 / Spieler**

宇佐美貴史、原口元気、

金城ジャスティン俊樹

Takashi Usami, Genki Haraguchi,

Justin Toshiki Kinjo

**日本人選手サイン会を開催!**  
**MIT USAMI, HARAGUCHI & KINJO**



# スペインキャンプ2018

## Winter-Trainingslager 2018 in Spanien



フォルトウナは後半戦の再開に向けて、1月3日から10日までの8日間、スペインのマルベリヤでウインターキャンプを実施した。選手たちはときには3部練習も行うなど、ハードなメニューを消化しただけでなく、テストマッチとしてボルシア・ドルトムント、スタンダー・リエージュという強豪クラブとも対戦するなど、充実した時間を過ごした。

2017/18シーズンの前半戦を首位で折り返し、東の間のウインターブレイクに入った選手たちだったが、新年は早々の1月2日に再集合し、翌日にはスペインキャンプへ向けて出発することとなった。キャンプ地となったマルベリヤでは、終盤に天気が崩れるアクシデントにも見舞われたが、それ以外は「非常に良い環境下で充実したトレーニングができた」と、フンケル監督も充実度を口にしている。

どのチームも力が拮抗しているブンデスリーガ2部リーグを戦い抜くためには、後半戦でもハードワークを続けなくてはならない。そのために指揮官は、日の出前からランニングを実施し、毎回のトレーニングも120分を超えるハードなトレーニングを行なったが、選手たちは集中してメニューを消化し、8日間に及んだトレーニングキャンプを乗り越えた。

キャンプの総括でフンケル監督は、「チーム内は非常に良い雰囲気

を保っている。それは我々にとっては非常に重要なことだ」と話しており、「ハードなトレーニングも、お互いリスペクトし合っているから激しくぶつかり合っている」と分析し、また「ホテルでもチームマネージャーが部屋割りなどを上手くオーガナイズしてくれている。7泊を過ごす上で、そういったことも非常に大切なこと」と、ピッチ内外の選手たちの様子にも言及し、「イメージ通りのキャンプができた」と締めくくった。







## F95 0-2 BVB

スペインキャンプ中のフォルトゥナは、2018年最初のテストマッチとして、ポルシア・ドルトムントと対戦した。前半の立ち上がりはドイツ杯王者が中盤でボールを支配し、フォルトゥナ陣内へ攻め込む展開となるも、フォルトゥナも徐々にリズムを掴み始めると、26分、34分にはラマンが先制のチャンスを作り出す。しかしゴールネット



トを揺らすには至らず、前半はスコアレスドローで折り返すこととなった。

後半に入り、フレッシュなメンバーを投入したフンケル監督だったが、試合は再びドルトムントの流れに。そして71分、ついに均衡を破られてしまう。香川真司からのパスを受けたアンドリー・ヤルモレ

ンコのシュートのこぼれ球をアレクサンダー・イサクに押し込まれ、先制ゴールを奪われることに。フォルトゥナもヘニングスが同点のチャンスをつかむが、これは相手ゴールキーパーの好セーブに阻まれると、逆に83分には香川に追加点を決められてしまう。そして試合はそのままタイムアップとなり、0-2の敗戦を喫することとなった。



## F95 1-3 S. Lüttich

テストマッチ2試合目としてベルギーの名門クラブ、スタンダール・リエージュを相手に力試しを行なったフォルトゥナ。試合は開始早々の5分、ゾボトゥカのセンターリングにエミール・クヨヴィッチが合わせて幸先よく先制点を決めることに。しかしその後は幾度となく訪れるチャンスを活かすことができず、逆に35分に同点ゴールを奪われてしまう。さらにその直



後にはギーゼマンのバックパスが、そのままオウンゴールとなり、前半のうちに逆転を許す展開となる。

後半に入り、フレッシュな選手たちがピッチに登場すると、宇佐美貴史は前線でツートップの一角を担うことに。しかしなかなか効果的な攻撃を仕掛けることができないと、得点は再び逆サイドに

生まれてしまう。58分、ボールを奪われると素早いカウンター攻撃を受け、点差を2点に広げられることに。これに対しフォルトゥナも72分、一矢報いるために宇佐美がミドルルートは放つも、これは惜しくもゴールポスト脇を抜けてく。そしてその後は、両チームともに決定機を作ることなくタイムアップとなり、この試合も1-3で敗れることとなった。





原口元気

25 / Genki Haraguchi



# 原口元気 Genki Haraguchi

2018年1月23日にフォルトウナヘレンタル加入した原口元気。早速デビュー戦でサポーターの心を掴むプレーを見せただけでなく、2試合目ではスタメンデビューを果たし、1ゴール1アシストで逆転勝利に大きく貢献した。そんな原口に、移籍の裏側も含めて聞いてみた。

ゲンキ、契約書にサインをした翌日にすぐにデビューすることになったけど、難しさはあったかな。

難しさは全くなかったですね。もちろん(移籍関係で)少しバタバタしていたところはあったけど、(試合に向けた)高いモチベーションしかなかったです。

その3日後にはスタメンデビューし、さらには1ゴール1アシストの活躍だったけど、そういうパフォーマンスをするイメージはできていたのかな。

事前にフォルトウナの選手達についての情報は持っていたし、ベルリンでもハードなトレーニングを続けていました。自分のコンディションは非常に良かったし、すぐに試合に出れる準備はできていたので、特に大きな問題もなく最初の2試合に入れたかなと思っています。

監督が2試合目ですぐにスタメン起用してくれたことについては？

ここに来ようと思ったのは、監督が来て欲しいと言ってくれたから。すぐにスタメン起用してくれたということも、期待の表

れだと自覚していたので、それに対してうまく表現できたと思うし、これからも多くの部分でこのクラブの助けになっていきたいです。

タカ(宇佐美貴史)がチームにいることは大きなサポートになっているかな？

そうですね、聞いたことに色々答えてくれるし、タカから多くの情報をもらえています。チームメートの輪に入っていく上でも、すでにその中に彼の存在はすごく助けになっています。

逆に、ゲンキが来たことで、タカにも良い影響が出ていると感じるところはある？

もちろん僕はタカの良さをよく知っているし、僕がここに来たことで、彼にも良い影響を与えていると思います。フォルトウナでの最初の試合で早速一緒にピッチに立ちましたが、試合後に「すごく楽しかった。もっと一緒にプレーしたい」と言ってくれましたし。とにかく彼は非常に高いスキルを持った選手ですし、一緒にピッチに立てればやりやすさもすごく感じます。2試合目での3点目のシーンも、

タカから良いパスが来たことで、うまくアシストすることができました。もっと長い時間一緒にプレーできれば、もっと良いパフォーマンスを見せられると思っています。

デュッセルドルフの街にはどんな印象を持っている？以前に来たことはあった？

レヴァークーゼン戦やボルシア・メルヒェングラッドバッハ戦など、この近郊のクラブと試合するときは、デュッセルドルフの空港を使っていたので、近くを通ることはありましたが、ちゃんと来たことはなかったですね。ベルリンには川がなかったのですが、デュッセルドルフにはライン川があっても綺麗ですね。僕的にはベルリンはすごく気に入ってんですけど、ここもきっと気に入ると思います。

ブンデスリーガ2部でプレーするのは初めてになるけど、どんな準備をして挑もうと思っているかな。

基本的に対戦相手やその選手たちについての情報は、チームスタッフが分析

## 「もっと長い時間一緒にプレーできれば、もっと良いパフォーマンスを見せられる」





してくれるので、試合前には相手のことを知ることができていますし、それで十分だと思っています。

**今年6月にロシアで開催されるW杯についてだけど、本大会に行ける可能性について、個人的にはどう思っているのかな？**

去年、一昨年の2年間は、(代表チームで)ほとんどの試合にスタメンで出場していたので、自分の調子やコンディションさえ良ければ行けるとは思っています。もちろん他にも多くの良い選手がいるので、決して簡単なことではないことはわかっていますが、その中で僕にしかできないこともあると思いますし、まあ、最終的に選んでもらえるかかどうかは代表監督次第ですけど。とにかく今はまず、フォルトゥナでベストを尽くすだけです。

**W杯ではポーランド、コロンビア、セネガルがグループリーグの対戦相手になるけど。**

全く勝てないと思う相手はいないと思っています。第1ポットから選ばれたポーランドに関しては、多くの代表選手とブンデスリーガで対戦している分、比較的イメージしやすいです。ドイツやブラジルと対戦するよりはチャンスもあるかなと思っています。他の2チームについてはあまり情報はないですが、コロ

ビアには4年前のブラジルW杯のグループリーグで負けていることもあります。僕はそのときはプレーしていませんが、それでも日本代表としてリベンジができればいいですね。

**代表チームとしての目標は、グループリーグを突破して、どこまで行けるかという感じかな？**

そうですね。日本代表はこれまでのW杯で、まだベスト16までしか勝ち進んだことがないので。代表チームとしての目標はやはり、ベスト8入りすることですね。

**最後に、フォルトゥナにはトップチームに3人、U23チームに2人、そしてU19チームにも1人日本人選手がいて、ゲンキが一番“おにいちゃん”になるわけだけど。**

そうですね。まだ全員には会っていませんが(笑)。ヨーロッパでこれだけ日本人が密着しているクラブもなかなかないですし、アカデミーのチームも含めて、僕たちがここで結果を出して、良い意味で日本人選手にとってチャンスが多いクラブになっていったら良いなと。そうすることでクラブやファンの人たちが、日本人選手に対して良いイメージを持ってくれれば嬉しいです。ウチに所属する“おとうと”たちは、ご飯に連れて行ってあげようと思います(笑)。

## Genki Haraguchi

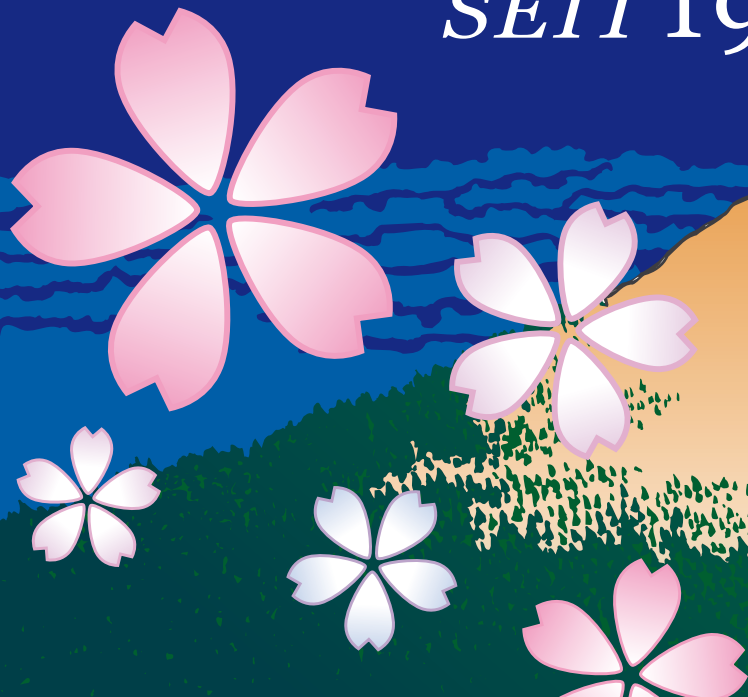


背番号： 25  
 生年月日： 1991年05月09日  
 身長： 180cm  
 体重： 70kg  
 国籍： 日本  
 加入年： 2018年  
 出身地： 埼玉県  
 現住地： デュッセルドルフ



# SUSHI KIKAKU

SEIT 1975



頂点めざして  
がんばれフォルトゥナ!!

**Restaurant KIKAKU**

Klosterstraße 38, 40211 Düsseldorf

Tel: 0211 357853

[www.kikaku.de](http://www.kikaku.de)

**offset** cmyk

dtp proof schmuckfarben  
photoshop fünf+lack FSC illustrator

prepress scannen bogen  
falzen kreuzbruch

nutzen einfarbig indesign  
vierfarbig kleben quark

klimaneutral retusche  
klammern ctp andruck

digitaldruck

**CLASENI** GmbH  
ihr printmedienpartner in düsseldorf



Geschäftsführung: Michael Klein & Achim Krause

spielberger weg 66 • 40474 düsseldorf • fon 0211-447290-0 • fax 0211-447290-60 • mail@druckerei-clasen.de

Ihr Nr. 1-Partner für Werbeagenturen + Industriekunden

# THE FUTURE OF CITIES IS OPEN TO SUGGESTIONS

街の未来は、オープンだ。  
アイデアで変えられる。

日々の大切な瞬間を逃すことがないように。日立は協創を通じて、誰もがもっとスムーズに移動できる都市をめざしています。日立ならではのOT(制御・運用技術)とITを生かし、IoTプラットフォームで街中のデータを分析。人やモノの動きを予測し、柔軟に変化するシステムをつくることもソリューションのひとつです。日立はさらに社会イノベーションを加速し、街の未来を、そして人々の暮らしを大きく変えていきます。

[social-innovation.hitachi](https://social-innovation.hitachi)

**Hitachi Social Innovation**

